臺灣日日新報
夕刊 九月二十四日

十六年度豫算節約 總額十三億餘萬圓

閣議決定發表

【東京發同盟】昭和十六年度豫算の節約に關しては去る七月二十五日の決定に基き大藏省では成案立案中であつたが、成案を得たので二十四日の閣議において小倉藏相より「昭和十六年度豫算の節約に關する件」を提出、内容を詳細説明した上各省との間に最後の決定を行つた結果、大藏省原案通り正式に決定、同日左の如く本年度一般會計及び各特別會計歳出節約總額は十三億二千萬圓に達して居る

政府發表 本年七月二十一[illegible]一般會計及び特別會計豫算(前年度繰越額を含む)の節約金額並びに其の節減及び留保の區分は五百[illegible]昭和十六年度

これを別表の通りとす。[illegible]現下に於ける政府支出の極めて巨大なるに鑑み常に最少の經費を以て最大の效率を發揮に努むると共に今後とも時局の推移に相應し一層節約の實を擧ぐるものとす

(單位千圓)

一般會計 節減四四三一、六五七 留保額四〇三、〇〇七 計八三四、七三五

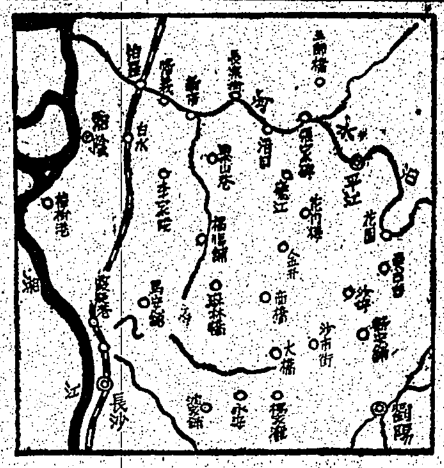
特別會計 節減五三二、九七一 留保八八七、七三三 計一、九一、七〇三

[illegible]

臺灣總督府 節減四[illegible]

內地會計と重複する額 九三一、一

差引純節約額 一、三三三、三



長沙前衛陣地擊破 皇軍驚異的進出

金井を占領、包圍網成る

大會戰の約六ケ師を殲滅中と云はれる、瀏陽山よりこの線に至る間は峨々たる岩石重疊し天然の要害に加へて陣所にトーチカが構築された一大陣地であるが、我が精鋭各部隊は作戰の妙を發揮して驚異的進出を遂げつつあり今や長沙の前衛陣地は我が猛攻の前に崩壊に瀕しつつある

【湖南○○前線にて二十三日同盟特派員發】二十二日早朝汨水南岸に進出したわが石井、的野、坂本、花谷、森、高森等の諸部隊は同日夕刻南島(長樂街東南十二粁)栗山港(長樂街南方十粁)の線に於て天險に據る敵大部隊と遭遇、わが軍は夜陰に乗じてこれを奇襲、不意を衝かれて狼狽に陷つた敵を隨所に殲滅したが更に敵第四十、五十九師の一萬五千が金井方面より撤退北上中なるを察知、これを捕捉(長樂街南方二十五粁)東方の山岳地帶に包圍殲滅すべく二十三日午後三時先づ坂本部隊が南關南間から敵を攻に壓しつつ右に大迂回を敢行、敵の背後を衝いたのを切つかけに[illegible]

[illegible]

かくて敵が長沙防衛の[illegible]してその所謂精鋭部隊を送りくり万洋山系の天險に據つて[illegible]せんとせる企圖は完全に粉碎[illegible]二十ケ師の敵は致命的損害を受けて今や同方面の敵軍は全く[illegible]潰滅の狀態にある

北上敵密集部隊を陸鷲猛爆

【○○基地二十三日同盟】[illegible]

猛進撃の覆面部隊

敵軍二十箇師支離滅裂

【湖南前線○○二十三日同盟】[illegible]

更鼓臺を占領

【湖南前線にて二十三日同盟特派員】[illegible]

湘陰の陷落も迫る

湘江江口の斗米嘴占據

[illegible]

廣東廣西兩軍に多大の衝擊

增援部隊北上か

【香港二十四日同盟】[illegible]

米輸送船既に武裝

ルーズベルト大統領言明 中立法の改廢必至

【ワシントン二十三日同盟】ルーズベルト大統領は二十三日の記者會見において[illegible]

[illegible]

中央協力會議延期

十二月中旬頃開催か

【東京電話】[illegible]

加藤駐佛大使 伯林羅馬訪問

【ヴイシー二十三日同盟】[illegible]

ソ聯軍全線に苦戰

英、全面的援ソ强化を焦慮

【ロンドン二十二日同盟】[illegible]

黒海でソ聯艦擊沈

獨空軍各戰線に活躍

【ベルリン二十三日同盟】[illegible]

日佛印貿易軌道へ

蓑田西貢總領事寄臺談

[illegible]

露都三國會談迫る

英米使節團ソ聯領到着

【モスクワ二十二日同盟】[illegible]

【ニューヨーク二十二日同盟】[illegible]

勃國大動員

國王の訪獨に種々憶測

【ニューヨーク二十二日同盟】[illegible]

軍官連絡會議

けふ官府で開催

[illegible]

伊新銳襲擊艦 人間水雷

ジ港奇襲に活躍

【ローマ二十二日同盟】[illegible]

人事

[illegible]

無絃琴

[illegible]

[illegible]

三國志

(出廬の巻)

吉川英治作 矢野橋村畫

(597)

呉の情熱(十)

[illegible]

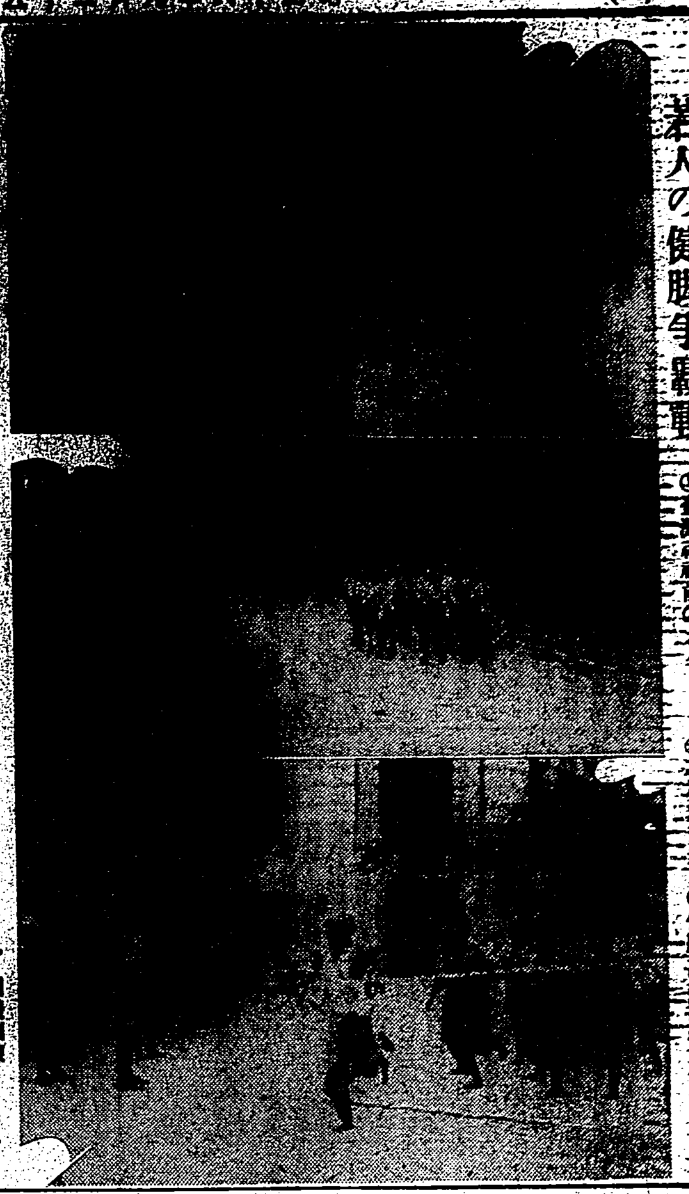
女性の惠乃玉 全國藥店に有り

ニットー ラジオの花 新譜 十月ニットーレコード 田端義夫 岬のひととき 聖き母 憧憬は空に 想ひ出の小窓 子等を思ふ歌 戰鬪隊の歌 爆擊部隊の歌 上陸の夜 沈す夜も 古來 生別死別 輕快な放歌調! シューベルト愛唱曲集

齒石の沈着防止に 資生堂 中煉齒磨 定價 二〇セン 東京 資生堂

ミクローゼ ホシ 胃腸強生 米を主食とする日本人には… の好機!

體育翼賛の若人隊
臨戰下に健脚を競ふ
凱歌は再び高雄團に


若人の健脚爭覇戰＝(上)臺灣神社前のスタート　(中)力走又力走　(下)優勝高雄組のゴールイン

全島青年　ひた走り　來榮園を

國體訓練　の成果を十分に發揮したものである。

一着　三時間十五分　高雄州團
二着　三時間二十五分　花蓮港廳
三着　三時間二十九分　臺北州
四着　三時間四十三分　臺中州團
五着　三時間五十一分　臺南州
六着　四時間二十一分　新竹州團
（臺南、花蓮港、臺北二、二名落伍あつて失格）

民族の逞しき氣魄と强靱なる體力を望む
體力檢査を前に　根井警察部長談

臺北州では左記各項目の如く二十九日より十月十三日までの間に於て州下各市郡の十八、十九歳子に對し體力檢査を實施することとなつた

一、今般の體力檢査は十八、十九歳（大正十年十二月二日より大正十一年十二月一日迄に出生したる者）の男子に實施すべく之が出頭の日時場所は其の世帶主戸主又は本人に通知すべきにより必ず出頭すること

國家興亡

一層切實

臺灣の全貌づらり
泰國憲法祭博に出品される臺灣資料
產物や文化部門など

先づ隊伍

久邇宮殿下第五女王　典子女王と御命名

憂色は濃し赤の都
防衛陣に市民動員
軍民一體死守の構へ纂ら

【東京發同盟】モスクワを棄てて

寄與する

臺灣鐵工所から　一千圓國防獻金

學生水上聯盟
體協と合同
本島水上界は愈よ大飛躍

奉公運動を活潑に
督府側と奉公會の懇談會

生活部長打合會

士民兵の脫走續出
英國人は相も變らぬ空宣傳に躍起
蘭印の邦人千名引揚ぐ

田中大佐新竹へ

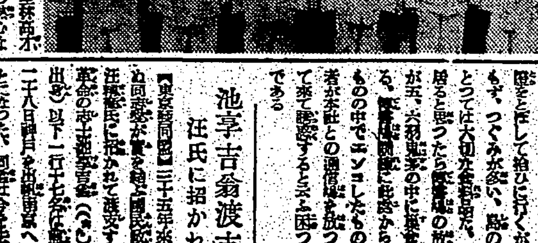
井上兵務部長歸北

馬事技術の向上
新たに馬事技術協會誕生

學童隣組
十七名が揃つて
街の淸掃奉仕

好成績裡に終る
基隆市郡下の第二種防訓

男女青年團會議



希望に燃ゆる
よき督長さん
近く廣東へ歸る

孤島に骨董物の電話
稅金なく市民權のない島の人達
釣天狗垂涎の的　彭佳嶼

池亭吉翁渡支
汪氏に招かれて

稻江義園　廿六日結團

今夜のラジオ

あすの天氣

各地の溫度

商況（廿四日）

新種保險發賣
住友生命

東京無線
少年航空兵
技術講義

ハゲない・オチない・健康色
クロバー
口紅
ホホ紅
大阪・三葉商會・東京

流行歌
夜のタンゴ

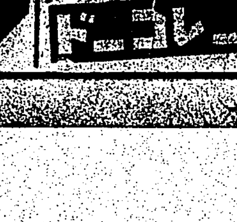
映画でお馴染の名曲！
三根耕一
テイチク

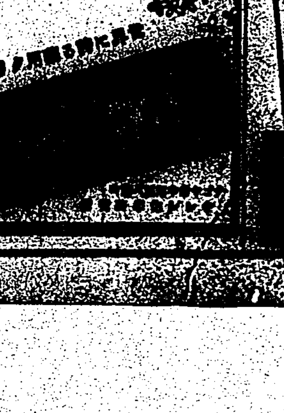
內燃機界の最高峰
ヤンマー・ディーゼル

農工用移動式　2-3-4-5馬力
H型　5-17馬力
D M型　50-120馬力
山岡內燃機台北支店

キング十月號
時局大特輯
▲日本の眞價發揮の秋
▲防空と國民の覺悟
▲家庭の防空はどうしたらよいか
▲食糧はこれで大丈夫
▲人の動員物の動員はどうなるか
右の大特輯のほか評判小說・大衆讀物滿載！

製法特許
あらゆる化膿性疾患に
最も進歩した
ズルフォンアミド劑
レギオシン錠
大日本製藥株式會社

假名手本忠臣藏
日本精神に輝く大歌舞伎の眞髓
大序より七段目迄
ビクターレコード




南方版

臺灣に"國際學生會館"設立
南方學徒の指導を
タイ學生間に要望昂まる

福建和平救國軍司令張逸舟氏
軍事特派員陸軍中將に

佛印統治の變相（中）
秋永肇

無氣力な安南人

腐頽する生活意欲

安南の人道宣傳

日本品待焦る佛印
小川ハノイ總領事空路歸朝

巧妙な間接統治

藍衣社暴徒を絶滅
治安確保に皇軍協力望む
郭廣東省警察局長談

開市長負傷者見舞ふ

開印警察當局華僑の家宅搜査

台湾の家庭

戰爭は如何に婦人を變へるか（二）
田中清大佐談

獨逸婦人の先例見よ

支配的の……

防火準備と怪我人救助
防空讀本（4）

【油】

【爆】

【毒】

主婦の心得
ボタンの汚れ

糸瓜の敷革

商況（廿四日）
東京短期前場
東京短期日步
東京國債前場
東京銀行實株
大阪短期前場
大阪短期日步
大阪長期前場

賣薬二等賞受賞ドイツ製剤
淋疾
强力リベール錠
鋭敏なる殺菌力を有し内服後尿は消毒し数日にて殺菌・止痛・消炎の治療効果を發揮す
各薬店にあり　三圓、五圓、十三圓

補血強壯・肝臓製劑
ネオ肝精
貧血虛弱と胃腸衰弱に
貧血・腺病・結核諸症の治療上これらの疾患に伴ひ易い胃腸障害の除去と藥劑の完全なる吸收同化を欲求される
ネオ肝精は肝臓成分の優秀なる榮養效果と膵汁成分の消化作用及び胃腸强化、整腸作用と相俟つて疲勞を恢復し衰耗を補給し榮養を充實し　特に胃腸衰弱者の治療に推奬される
NK1689

三共 SANKYO
下痢の
吸着療法劑
アドソルビン
アドソルビンは腸管内に於ける細菌、細菌毒素その他異常有害物質並びに過剰の水分或は粘液等を吸着する力極めて强く
急性慢性腸カタル、腸チフス、赤痢様疾患、食餌中毒、小兒下痢、腸結核、壯還症等の下痢諸症に適用せらる
東京市日本橋區室町　三共株式會社

慢性胃腸病に
アルスミ

婦人良薬
美神丸

結核
ヒトナー
血行をさかんにし抵抗力をつくるので結核の豫防と治療に最適の強壯劑です
甘く飲みよく效め
各地藥店にあり
發賣元 加藤

婦人良藥
サフラン入
藥草湯

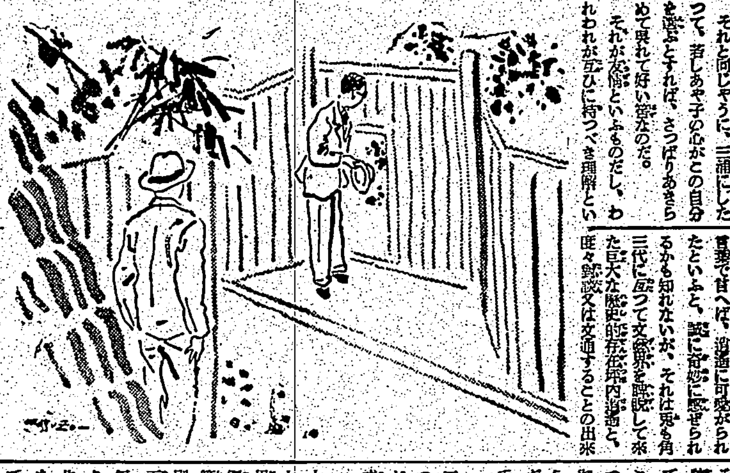
月やく　とどこうり
御心配の方
お困りの方にサワリなく「月やく」専門の良藥があります。四十年來の古き特殊専門藥の製造元です。お手紙下さい。ヒミツにスグお知らせ申上ます。
愛知縣豐橋市公會堂前　中尾本家

急性慢性 化膿症に
ポレオン錠（日染）
NISSEN
化膿症の治療に劃期的成功を齎らしたポレオン「日染」は内服に依り血液、體組織に殺菌性、抗菌性を賦與し以て病源菌を殺滅して治癒せしむるを特徴とする純正を誇る二葢ズルホンアミド劑です。
染料と著しく組成の近似せるズルホンアミド劑は弊社の最も得意とする製品の一つにしてポレオン「日染」は弊社に於て完備せる設備の下に優秀なる技術を以て原料から製品まで一貫せる作業に依り製造して發賣されてゐます
適應症
中耳炎　扁桃腺炎　丹毒　化膿症　婦人科疾患　急性慢性淋疾
製造發賣元 日本染料製造株式會社
一手販賣元 株式會社 稻畑商店
P—103

動悸を鎭め寝汗を止める
心臓や胸を芯から丈夫にする
動物精臓薬は、昔から種々の病に賞用されてをりますが、中でも特に大病救急護身に珍重される、麝香、犀角、熊膽、牛黄、眞珠、等數種の特種動物精臓を配伍したのが、心臓と肺、胃の强化薬「救心」です。
特種動物精臓薬
救心
朝夕一粒ヅツ
救心のキキメある症状
心臓の病で苦しむ人
肋膜や肺のよくない人
胃弱で食慾の進まぬ人
心臓弱く動悸や息切の人
胸が弱く熱やセキの出る人
盗汗で衣分ね苦しい人
神經痛で手足の痛む人
心臓脚氣で苦しむ人
（進呈）目下、「心臓の手當と食養生」の本を一冊、無代進呈中ですから（ハガキで下記本舗へお申込みアレ）
東京市京橋區西八丁堀二ノ十一
救心本舗
電話京橋二〇一番・九〇四番
振替東京七二六番

成層圏（75）

廣津和郎作
大貫松三畫



別な競爭者（一）

三四日は張野は無我夢中し續けてゐた。考へれば考へる程、三浦が自分に言つた言葉は腹が立つた。たとひ二人の友人が一人の女性に好意を持つて、競爭しなければならないとしても、それはあんな陰險しい態度になつて好い筈のものではないと、彼にはやつぱり思へるのであつた。――二人が静かに話し合ひ、そしてその相手の女性の心がどつちに傾いてゐるかをよく聞いた上で、あきらめなければならない方は男らしくさつぱりとあきらめるべきなのだ。

若しあや子の心が三浦に傾いてゐるものなら、自分はあきらめるべきだし、彼はさつぱりあきらめても見せる。自分にはその用意がある。そしてさつぱりあきらめた上で、二人の幸福を祝福する事だつて、決して出來ない事ではないといふ氣がする。

それと同じやうに、三浦にしたつて、若しあや子の心がこの自分を選ぶとすれば、さつぱりあきらめて呉れて好い筈なのだ。

それが友情といふものだし、われわれが互ひに持つべき理解といふものだ。

張野にはどうしてもさう思へるのであつた。併しこんな事を自分が考へてゐるといふ事が、あの三浦には「何といふ甘い野郎だ」と思へるのかも知れない。――三浦がさうして自分の甘さをせせら笑つてゐる傲慢な顔を思ひ浮べると腹が立つて腹が立つて堪らなくなつて來る。

繪を描くやうな落着いた心がなかなか戻つて來なかつた。

或日――それは例の實業家の肖像の手傳ひに通ふ日であつたが、その歸りに夕方、彼はいつか坂下まで來てゐた。彼はあや子に毎日會ひたくて堪らないけれども、何か自分が怯んだやうに感じ始めたと思ふと共に、なかなか彼女をたづねることが出來なくなつて來たのであつた。

彼はバスを降りると、細い坂をあや子の家の方へ下つて行つたが、何か直ぐ彼女の家の門を開ける勇氣が出なかつた。それは彼女をたづねる事が恐ろしいばかりではない。若しか三浦がたづねて來てゐたりしたら、どんな氣不味い思ひをしなければならないか解らない。

彼は彼女の家の門口を足早に通り過ぎた。そして一丁程行くと、その道が突き當りになつたので、それを再び引つ返して來た。

「此處まで來て訪ねられないなんて、何ぼ何でも餘りに勇氣がなさ過ぎる」

と自分で自分に云ひ聞かせた彼は、今度は思ひ切つて門を開けて見る勇氣を奮ひ起してゐた。

然し門の前まで戻つて來た時、門の中に人の氣配がしたので、彼はあわててそこを離れ、今來た方へ引つ返さうとすると、

「もう少しお待ちになりましたらもうあや子も戻つてまゐる頃と思ひますが」

といふ中年の女の聲が聞えた。明かにあや子の母の聲である。

三四間先の或家の門に彼が身を隱すと同時に、あや子の家の門が開き、誰か出て行く跫音がした。――三浦ではないか。直ぐ張野の頭に來たのはそれであつた。彼はそつと覗いて見た。すると、それは背の高いスラリとした背廣姿の男で、バス通りへの細い坂を昇つて行く後姿が、明かに三浦ではなかつた。

「三浦ではない」

と思ふとほつとしたが、併し次の瞬間、三浦や自分の外に、あや子をたづねて來るああいふ男があるのだといふ事に改めて驚かうとした。それは今まで考へても見ない事であつた。

急にあやしく胸騒ぎがして、彼はその男の後から跟けてでも行くやうに、坂を上り始めた。

涼風夜話
―自分を中心とした―

瀧田貞治

（三）逍遥茶話

私が晩年の逍遥の門に出入することを許されたとか、既に逍遥に可愛がられたといふと、誠に奇妙に感ぜられるかも知れないが、それは兎も角三代に亙つて文藝界を睥睨して來た巨大な歴史的存在坪内逍遥と、匪々歓談又は文通することの出來たのは何と言つても忘れられない光榮な機會であつた。事のはじめは、吉野作造博士の依頼を受けて「明治文化全集」の一冊に明治戯曲集を編輯する事になつたが、其の頃手に入れた赤本式な「[illegible]」といふ書のうちに逍遥の一文が發見され、これの署名及び版の可否等をたづねた事に起る。其後年には熱海雙柿舎から度々上京するかと誘ひの手をかけられた事もあり、病後く門前に「醫者の厳命により面會一切謝絶」の木札を掛けた東京の寓居に何日に來て呉れとハガキをよこされたこともあり、有名な三部作を披露されてからも、恐る恐る[illegible]

[illegible]和歌及び漢詩の半截も大きく、と御自身[illegible]から上野まで送つて下され、その絶筆となつた「柿の蔕」の原稿十枚も一括して死の直前に贈つて下すつた。此の原稿は、こちらから御願ひした譯ではなかつたので、その處置を先生の所に御たづねした所、[illegible]したのだから自由に處置して呉れとの御返事だつたが、その時は病状々重り、手紙は代筆であつた。

扨て逍遥に關する私の蒐集は、五百餘頁の「逍遥書誌」一巻に盛つてその靈前に捧げたのであつたが、なほ補遺的に二三のことを申述べて置かうと思ふ。

明治に「新撰六淑女傳」（明治十九年刊）といふ大判一枚刷の雙六のあることは知る人も少ないと思ふが、坊間の僅存も稀で自然高價を呼んでゐる。繪は小林清親の筆で、ビゴーのポンチ繪の如き色刷。倫理教育者としての逍遥の一面が覗へる許りでなく、明治二十年代の社會を背景とした人生觀なり風俗が綿解されてゐて面白い。先生は私に此を秘して雙六のことを知つてゐるかと言はれる。そこで一應調べてみた所を御返事すると、故郷坪内大造（長兄の子）君の雙六に狭を作り（餘り破くなりをり候へども塞下に呈し候、せうえう」と誌して贈られ、書面には所々に貼紙をして註記を施して下すつたので、又別の意味で記念すべきものとなつた。[illegible]

鷗外雜誌の所でも一寸及んだ明治四十年の「文藝[illegible]」紙裝、無刷附本はハウプトマンと共に私にも分らぬ珍本である。[illegible]

最後に「逍遥印譜」について。[illegible]

院展評（下）
第二十八回　内規改正と新人の作品

佐久間善三郎

最初にちよつと述べたが、院展が内規を改めたことは院友、一般出品者等に對してはなるべく出品の道を拓いてやらうとする心遣ひをみたもので、一方それによつて院展を統る出品者を節制し、大作的美術を抑止せんとする企てにほかならぬ。

いままでの院展は同人といふ最高地位を保持し一般の院友作を蔑如してをればよかつたし、社會的にもこれが許されてゐた。しかし院展の推移は日々に新しく變化する。二十年も三十年も引續いて目覺ましい進歩を示す同人といふものは比較的少ない。大抵は陳腐な仕事を繰返し、創造的意欲は枯渇して了ふのである。同人の出品者が少數者を除いてよいはないのは如實にその理を説明してゐるわけで、若しもかかる同人が上層部にゐて發進の要部を握んでゐたならば院展は遂に社會的權威を喪失してくるのである。

このことを賢い同人が知らないはづがない。殊に時局がますく緊迫し、畫壇の統合一元化の聲が擧がつて來た折柄、文展との調整も一考しなければならない立場になつた。既に實力ある院友、一般出品者に堅く閉された門を開放し積極的に院友の根本革新を行はねばならぬ時代に至つたことは爭へない事實である。その結果今年は佳作賞が新たに設定され、佳作中のいいものと院賞獲得者は次年度無鑑査にあげられる。また院賞の中から新同人が推薦されることに決まつたのである。かうした制度を前提に入選作を見ると新同人の作を思ひ切つて[illegible]

[illegible]

山頂の春（院展）　郷倉千靱

愛猫雜記（下）

小林土志朗

[illegible]

漢詩 魏清德選

[illegible]

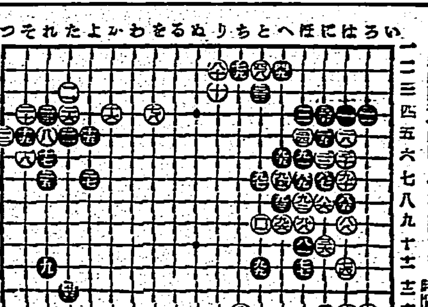
滿映啓民映畫の製作現況

[illegible]

本社主催　十人拔大碁戰

第六局の十

五段　長谷川章
五段　島村利博



白八八が巧手

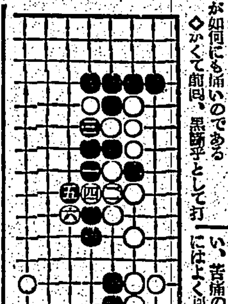
[illegible]

二十四棋士勝繼戰

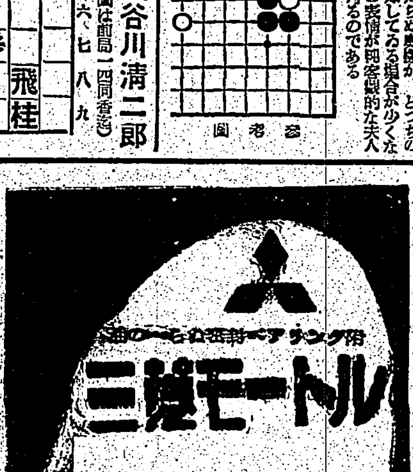
八段　渡邊東一　五段　長谷川清二郎

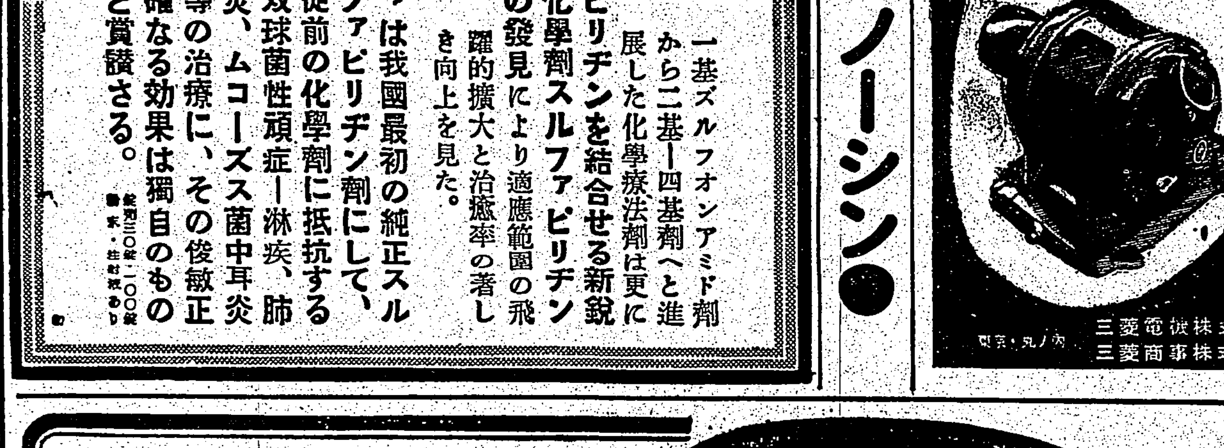
研究の成果

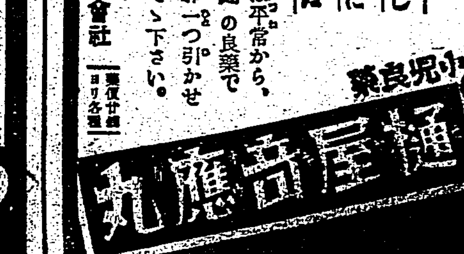
[illegible]



●頭痛にノーシン●







臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

關西ペイント
資材要覽

側背の殘敵を一蹴 我精銳一齊に西進

湖南山岳破竹の猛進

【汨水前線○○二十四日發同盟】劉河、仁井、東松、佐竹、白井、馬渡、森川の各部隊はわが側背を衝かんとした敵を廿三日平江西北二十四粁の汨水河畔附近において掃蕩した後、廿四日一齊に西進を開始し劉河、中山、水澤の各部隊は同日午前十一時早くも長沙、平江公路上の要衝○○市附近で友軍安武、有馬、高森の諸部隊との連繫に成功、敵の後手を交し午後三時南方山岳地帶に敗走する第四十四、第四十一兩師の殘敵に猛攻を加へこれを撃破、殲滅、引續き北部山岳地帶を破竹の猛進を續けてゐる

敵第九戰區大混亂

皇軍隨所に敵陣を撃破

【○○前線基地二十四日發同盟】[illegible]

一、新市南方の山岳地帶を追撃中の里見、井上、岩本、斉、森田三田、兒玉、山田の諸部隊は汶江口（新市南方十二粁）の敵陣を撃破後二十四日拂曉更に南方に進撃を開始した

一、栗山港（撈刀河南方十四粁）南面に追撃せる的野、野、眞田、[illegible]

[illegible]

敵增援部隊蝟集

第六戰區陳誠軍も出動

【○○前線二十四日發同盟】[illegible]

竹山舖占領

【竹山舖にて二十四日同盟特派員】[illegible]

南支·頑敵を急追

長沙占領、赤勘埠奪取

【南支戰線特派河畔にて二十四日同盟特派員】[illegible]

韶關の敵總司令部緊急會議

西江作戰に狼狽

【廣東二十四日發同盟】[illegible]

戰車を後楯に進擊の機を窺ふ蜀澤部隊（新牆河附近）

營繕費、海外拂ひ等特に高度の節約

藏相談 戰時財政更に强化

【東京發同盟】本年度歲出豫算節約額は緊迫せる國際情勢に鑑み物資、勞務、資金等の諸計畫を[illegible]二十四日の[illegible]

[illegible]

一般會計の節約額は前年度[illegible]

工事進行影響なし

臺灣の節約額二千餘萬圓

中島局長談

[illegible]

キエフ東方包圍戰 赤軍五十ヶ師團潰滅

獨軍愈よモスクワ攻略開始か

【ベルリン二十三日發同盟】キエフ東方の包圍戰は[illegible]

キエフ方面赤軍捕虜卅八萬

【ベルリン二十三日發同盟】[illegible]

反擊の敗殘部隊を機先を制して猛爆

長夏大佐以下七百餘名歸順

【中支○○二十四日發同盟】[illegible]

非占領地區への移出禁止

國府財政部布告

【上海二十四日發同盟】[illegible]

北支の郵便局で振替貯金取扱開始

北京郵政總局と申合成立

【東京發同盟】[illegible]

勃國軍大擧北上

赤軍との衝突不可避か

【ニューヨーク二十四日發同盟】[illegible]

英米の急援切望

マイスキーソ聯大使演說

【ロンドン二十三日發同盟】[illegible]

中立法早急に廢止

ノックス海軍長官も力說

【ワシントン二十三日發同盟】[illegible]

米、防衞の不完備を中立法に歸せしむ

【ワシントン二十三日發同盟】[illegible]

擊沈を當局確認

米ピンクスター號

【ベルリン二十三日發同盟】[illegible]

外人取引取締規則一般許可規定改正

月額五百圓の範圍に限る

【東京發同盟】[illegible]

米國防豫算總額六百餘億弗

前大戰當時の倍額以上

【ワシントン二十三日發同盟】[illegible]

米國防追加豫算提出

【ワシントン二十二日發同盟】[illegible]

米驅潜艇マ號進水

【クインシー（マサチューセッツ）二十三日發同盟】[illegible]

聯銀券發行高六億九千萬圓

基礎全く安定

【北京二十四日發同盟】[illegible]

今日の府報

[illegible]

胃腸病と虛弱な体質に
殺菌性胃腸藥
戰功丸
嘉義市西門町 泰西商會

松山房
食料品事典
東京市神田區猿樂町一ノ六
定價二・八〇　送料內地一五　外地二五

ロンド輪轉謄寫機
●自動送紙式・七號型●
手元で簡單に原紙が書け、誰にも綺麗な印刷物が作れる優秀機。一枚の用紙は勿論、ハガキ、カードの類まで大小自在で、一分間に60―100枚の印刷が出來ます。

マルセンタイムレコーダー
○電氣捲き式●
電燈線に直ぐ繫げ其日から使へる優秀機。電壓やサイクル等の變動にも何の障害がなく、3日間位の停電にも優に耐へて働く。而も自動時報裝置を備へサイレンや電鈴の定時報知も出來ます。

國產の新銳機
マルセン計算機
臺北市本町一丁目
丸善株式會社
電話臺北5331　振替臺灣1600

SAS-204
うつかりしてゐると
取返しのつかぬ
疵痕を殘す！
傷や、やけどのお手當にオソがあればどんなに安心でせう
快よい藥効を發揮して惡化を防ぎ、痛みを止め、癒りを早めます

オソ
20錢 50錢 1円
オソ本舖 都南莊

非常時局に即應せる
―絕對他に類似品なき―
粉末强力 三陽消火劑
一般消火彈とは全然性能効力を異にせる世紀の發明品にして
▽燒夷彈の爆燒を掩覆し、其延燒を完全に防止す
▽一般火災に對する猛火を瞬時に鎭壓し再燃防止の作用を具備す
▽酸性毒瓦斯を中和す
各大都市に於て實驗の結果斷然偉力の絕大なるを認識せられたる責任保證製劑
有力なる代理店を求む
發賣元 東京市豐島區大塚辻町電停際
三陽商會
電話大塚 一、九四八番

社説

脅やかされる泰の嚴正中立

英の恫喝と懐柔に屈する勿れ

一

タイ國ルアン・ピブン・ソングラム氏は去る二十日夜バンコックからマイクを通して、同國の嚴正中立的態度に就て再び力強く聲明するところがあつた。曰く、"今やタイ國は將に一觸即發の危機の中にあつて、いつ戰爭の渦中に捲き込まれるか、全く豫測し難い。然も其の危機は日一日增大してゐる。國民は一致團結政府の聲明せる嚴正中立の宣言に從ひ事に處さねばならぬ"と。而して其の最後に"これのみがタイ國を戰爭の渦中から救ふ唯一の途である"と結んでゐる。……

二

改めて言ふ迄もないがタイ國の位置は西にビルマ、南に海峽植民地、北に佛印と界してゐる。……

港灣作業の割期的統制へ

關係當局打合會

陸上小運送統制も必至

ガソリンの規正强化で

自治的合同は却つて進展

島内各地區の情勢報告

本島バス企業合同

今秋中に完了

認可方針交通局の指令一本へ

内地に魁け

局鐵の檜油代燃試運轉

十月一、二の兩日 實施・徹底的に研究

時の人

支那方面艦隊司令長官と航空本部長

新任の古賀、片桐兩提督

一方片桐中將は……

拓南工業協會登記完了

工業關係學生に學資金補助

首腦部陣決る 會長に齊藤總務長官

臺電・臺銀の記念事業

東洋製罐齋藤專務來臺

勤銀寺澤氏來月五日離臺の豫定

全國地區配電特殊會社設立委員長決る

けふ遞信當局と懇談

檜油代燃化の反響

撰鑛油に影響しない

一擧三得の方法

生保合併愈よ捗る

帝國と前川、日華と國華

バス事業組合

宜蘭で座談會

經濟時事

浮動購買力吸收 商品移轉税?

業界に任せて

商品の實値に

是を防ぐには

且つ賣上税は

國民勞務手帳法

愈よ十月一日から實施

手帳がなければ雇傭出來ない

高雄の石灰原石滯貨一掃

富國徵兵新築成る

滿業增資新株割當決る

商況(廿四日)

株式 總體に軟り商狀

兜町後場況

東京市中コール

東京長期後場

大阪短期後場

東京短期後場

大阪長期後場

大阪棉布後場

横濱生絲後場

上海爲替

財界株界

二千四百カロリー
これ丈の食物を毎日消化しなければならぬ胃腸の責任は重大です。常にわかもとで活力をつけて健康を保つて下さい。

ともかわ 錠劑

臨戰下全婦人方必讀の重要記事滿載
十月號 婦人俱樂部
家庭と隣組の防空必勝讀本 防衛總司令部參謀 難波三十四
井野農相と香川綾子女史の戰時食糧問答
殊勲に輝く荒鷲部隊長の感激座談會
臨戰下・嫁ぐ娘の心得七ヶ條座談會
新案特許 家庭重寶品の作り方十六種
夫を御國に捧げ獨力で家を再興した軍國の妻
隣組の榮養食獻立材料配給所
神經痛とロイマチスの灸療法公開
材料不足時代の榮養對策講座(野菜の卷)
生活の黎明
進む滿洲國の婦人
出征兵士慰問用防寒編物の作り方
婦人に奬めたい夏季
萬葉集鑑賞
愛に甦る人々
子寶部隊參觀訪問
特別畫報 陸軍病院
わが榮料理・代用食
家庭重寶ページ
女の手
美しき職能
母よ歎く勿れ
國民花
櫻花の國
一張直し 代用糸 冬の實用毛糸編物講座
一有布 利用の 足袋と靴下の實物大型紙
一大發展 應用自在 毛糸編物の自數寸法標準圖表
スエーター・ブルマースの目數が一目で分り、ぴつたり合ふものが出來る
此の外、記事、特別畫報、實用特輯等澤山!
定價五十五錢 發行所 大日本雄辯會講談社

十月號 文藝 七十錢
句讀點に就いて 土居光知
カラマアゾフの兄弟 小林秀雄
評論 三木清・武田祐吉 宇野浩二・片山敏彦 青野季吉・暉峻康隆
創作 石坂洋次郎 榊山潤 矢田津世子 壺井榮
對談 日本の精神 横光利一 芳川治
改造社

主婦之友 型紙叢書
最新刊 婦人用子供用 エプロンの型紙
一冊(どれでも)五十錢
▲赤ちゃん衣類一切の型紙
▲運動靴と地下足袋の型紙
▲婦人用男子用もんぺの型紙
▲足袋と足袋カバーの型紙
▲婦人用下着と下穿の型紙
▲男子用下着と下穿の型紙
▲子供用下着と下穿の型紙
主婦之友社

「生活相談所」設立や「廻覽板」の發刊懇談

齋藤本部長 表裏一體の性格を強調

きのふ督府 奉公會連絡會議

府人事課でも常會

推進員を互選職域奉公に邁進

"汗の體驗"實生活へ

若人感激の熱情を吐露、奉公を結盟

昨夜劍潭で交驩座談會

動行報國 青年隊員

聖汗今ぞ實を結ぶ

臺灣神社外苑の整地作業や體育施設等 島都の勤行報國作業終る

△西本願寺貯水池　十七日間八四九人　一、三五〇名
△古亭町道路　七日間　五四一九名
△下埤頭公園貯水池　十三日間
△千歳町道路　十一日間　八四五名
△其の他雜作業　勝所四ケ所　十七日間十八四　一、六〇〇名
△臺灣神社外苑整地作業　二十一日間五十八、四〇〇名
△圓山寺道路　十四日間四四〇名
△双葉國民學校前道路　十三日間九五八〇名
△川端公園排水溝作業　二十七日間二十六四一、八〇〇名

重荷の下りた學者達

彭佳嶼で海釣りなどに戯る

今後の研究が樂しみ

石垣島の關口博士等來臺

盟邦の兩巨頭へ

三國同盟滿一周年の贈物

明治大帝の御製謹譯

新竹の電話交換局 いよ〳〵近く着工

山本[馬公]要港部司令官

きのふ歸臺、夜行で南下

臺北秋競馬の概評

日本婦人飛躍せよ

田中訓練部長新竹で講演

星空らお宮へ奉仕

沸る赤誠の獻金

武官府に汗の結晶や記念品代等

督府情報部機構强化

改正案法制局で審議中

新竹でも壯丁團强化

我こに精兵(上)

陸軍野戰砲兵學校

法的根據與へよ

昨日大日本青少年團初の顧問會議 意見出る

戰死三百卅萬人

氣息奄々たる蔣介石軍

蓬萊丸入港

より良き競技會へ

厚生省統制に乘出す

岸田氏の談

鶴社長の談

鍛練、訓練で魂の錬成

新竹局の臨戰體制

"街の義人"判明

中川さんと懷しの對面

ラジオ

朝　夜　晝

けふの天氣

日航飛行機滑空機 配給店募集!

空を制するもの世界を制す!

日本航機株式會社

日本航機臺灣出張所

しなければならぬ銃後の責任は重大です。常にわかもとで活力をつけて健康を保つて下さい。

ともかく

部 十月號

各地綜合版

産地の"闇"を一掃
高雄州で愈よ農家の保有米を共管
消費米の自治的規正

[illegible]

豐原郡下第三種防空訓練

[illegible]

中學校設置運動熾烈
彰化市代表、陳情に再度北上

[illegible]

農村男女青年に精神講話

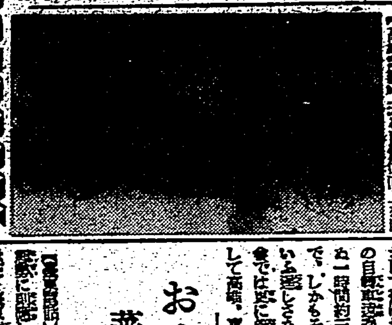
[illegible]

お山の學童の赤誠

[illegible]

小國民の自治的鍊成
新竹市で特異な常會風景

[illegible]



更に第二回遠乘會を計畫
元氣旺盛の高雄市內在住奧軍人

[illegible]

町の奉公運動を促進
きのふ高雄奉公壯年團結成準備會

[illegible]

臺南でも私立中學新設運動

[illegible]

專賣局嘉義支局で慰靈祭

[illegible]

軍事援護展覽會
來る廿七日から彰化市で開催

[illegible]

高雄で奉公會指導者講習會

[illegible]

增産は先づ土地改良から
新竹州で近く草刈週間設定

[illegible]

お山の臨戰態勢
蕃地名を日本式に改稱
きのふ・臺東で理蕃事務打合會

[illegible]

南部專賣官署親睦庭球大會

[illegible]

産組事務競技會

[illegible]

池田工研所長花蓮港廳下を視察

[illegible]

人事

[illegible]

熱と意氣の修練生活
錬成なくして教育なし

鍊成報告記「夏の鍊成」 臺中州 中部國民學校 (12)

[illegible]

地方の推進力

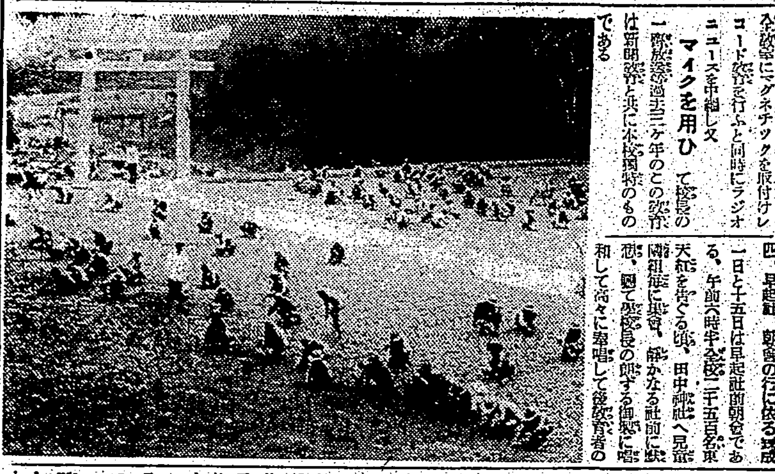
[illegible]

教科鍊成振り

[illegible]

マイクを用ひ

[illegible]



ラッパの音勇ましく

[illegible]

二千五百兒童

[illegible]

職員體育會は

[illegible]

歌はぬ勝利 (4)

山中峯太郎 作
高木清 畫

愛雞の生母 (四)

[illegible]

男女 毛深い方

ムダ毛ヲ取レ ひげ・むな毛・うで毛・すね毛

東京市神田區 進文館藥品部

案內

[illegible]

臺北 眼科專門 許眼科醫院 院長 許成根

齒科 山本齒科醫院

齒科 靑木齒科醫院

補綴科 レントゲン科 大原齒科醫院

謹啓陳者從來市內上奎府町貳丁目貳拾六番地にて營業罷在候弊商會活版印刷部を今般左記新設工場に移轉し此の機會に一層誠實斯業に精勵可仕候間何卒倍舊御引立御用命の程奉懇願候

昭和十六年九月二十日

臺北市若竹町一丁目五番地 吉村商會 代表者 吉村清三郎

少年工員募集

臺灣軍司令部兵務部

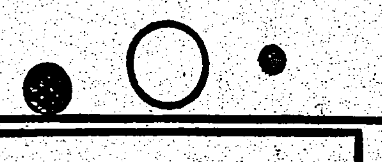
今般弊社基隆出張所ヲ左記へ設置仕候間此段謹告仕候

一、事務所 基隆市義重町六丁目一番地
一、出張所長 芥川史郎
一、電話 基隆二二六一番

昭和十六年九月廿五日

臺灣石炭株式會社

明るい名刺 精美堂



歯磨スモカ タバコのみの

スモカは主として喫煙家の歯磨です 故にスモカを使へば歯の黒いヤニがらくと取れます そして喫煙家ならずとも誰もの歯を純な白さに輝かします

スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ! 臭ひ! 食慾の不進! それを防いで口腔を常に正しい状態に置きます

スモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります それは無駄な散亂を防ぐためです それは一人一ヶ月の使用量は約一ヶ月強 それ以上の消費は不要です

頭痛に ハセロスール

鎭痛作用の發現速にして 頭重・眩暈・逆上 肩凝・皮膚潮紅等の隨伴症も不快感も消失せしめる

ハセスロールの血管降下血管擴張作用は著明にして過高血壓を常に生理的自然位に維持せしめて、腦溢血・狭心症心臟麻痺の危險發作を防ぐ

鹽野義商店 大阪・東京

化粧は簡便に

ほんの少量でよく ノビ健康 身嗜みに一等です

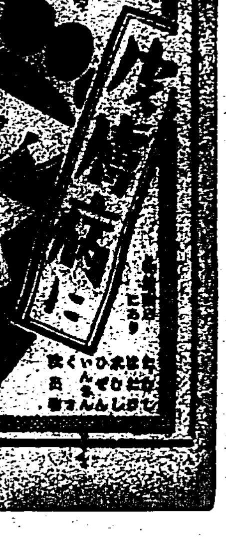
クリーム白粉 ラセラン・マスター

パピリオ

粉白粉 クリーム白粉 レート 口紅 頬紅

毛生え薬 博士創製の

東京藥院



皮膚病に

シマズ

痒み分泌を去り皮下菌を殺滅し治りの早い新劑